

平成 22 年 1 月 19 日
株式会社 九電工

北山カントリー倶楽部におけるヒートポンプを活用した (CO₂) 排出削減事業への参加について

昨日、北山カントリー倶楽部におけるCO₂ 排出削減の取り組みが、国内クレジット制度（注1）に基づく排出削減事業として、国内クレジット認証委員会（注2）に承認されました。本事業は、当社および当社グループが九州電力株式会社と取り組んでいるもので、当社は国内クレジットの『関連事業者』として参加いたします。

今回の排出削減事業は、[九電工北山観光株式会社](#)が運営する佐賀県三瀬村の北山カントリー倶楽部において、電気式高効率ヒートポンプを導入し、空調、給湯用の燃料として使用されている重油の消費量を削減することにより、CO₂ の排出削減に貢献する事業です。

本事業において、当社は設備の改修工事を担当するとともに、排出削減事業計画の作成・国内クレジット認証委員会（注2）への申請・モニタリングの代行など、国内クレジット制度の手続き面での支援を行います。また、当社のグループ会社である[株式会社キューコーリース](#)は、国内クレジットの売買に関するノウハウを取得するため『仲介者』として参加し、九州電力株式会社へクレジットの転売を実施します。

当社は、地球規模のテーマであるCO₂ 削減のため、従来から積極的に取り組んでいる設備リニューアル工事の設計・施工に加え、国内排出削減事業も含めたワンストップサービスを提供して参ります。

以 上

注1：国内クレジット制度

大企業等が技術・資金等を提供し、中小企業等が行ったCO₂ 排出抑制の取り組みによる排出削減量を、国内クレジット認証委員会の認証を受けた後に大企業等が国内クレジットとして取得し、自らの自主行動計画等の目標達成のために活用する制度。

注2：国内クレジット認証委員会

国内クレジット制度の運営のため、同制度に基づく排出削減事業の承認及び排出削減量の認証等を行う民間有識者からなる第三者認証機関（運営事務局：経済産業省、環境省、農林水産省）

参 考 事 業 概 要

- (1) 事 業 名 称 : 北山カントリー倶楽部における空調設備、給湯設備の更新によるCO₂削減事業
- (2) 事 業 概 要 : ゴルフ場クラブハウスの冷暖房、給湯の熱源となっている重油焚吸収式冷温水発生機及び重油焚温水ボイラーを電気式高効率ヒートポンプに更新することによりエネルギー消費量を削減し、CO₂排出量の削減を行う。
- (3) 排出削減事業者 : 九電工北山観光株式会社
- (4) 排出削減事業共同実施者 : 九州電力株式会社、株式会社キューコーリース
- (5) その他関連事業者 : 株式会社九電工
- (6) 年間排出削減量 : 272 トン
- (7) 事 業 期 間 : 2010年1月～2013年3月
- (8) 事 業 ス キ ー ム : 下図の通り

